



2023年10月26日  
栃木県生活文化スポーツ部文化振興課

## 第77回栃木県芸術祭美術展（日本画・書道・写真）の審査結果 について

第77回栃木県芸術祭美術展（主催：栃木県文化協会、栃木県及び栃木県立美術館）では、「日本画」・「書道」・「写真」の3部門について、10月23日（月曜日）及び24日（火曜日）に審査会を開催し、入賞・入選作品を決定いたしましたのでお知らせします。  
なお、入賞者の表彰式は12月15日（金曜日）に栃木県公館で開催します。

### 1 入賞者及び入賞作品

#### 芸術祭賞

【日本画部門】 亀山 明代（かめやま あきよ）〔真岡市〕「鼓動」  
【書道部門】 室井 大輔（むろい だいすけ）〔宇都宮市〕「朝桜」  
【写真部門】 伴 崇夫（ばん たかお）〔宇都宮市〕「白い朝」

#### 準芸術祭賞、芸術祭奨励賞、U25賞

別添のとおり

### 2 部門別応募点数及び入賞・入選点数

※（ ）内は昨年度実績

#### 日本画部門

応募点数 43点（42点）うち25歳以下 3点  
入賞点数 9点（8点）うち25歳以下 1点  
入選点数 33点（33点）うち25歳以下 2点

#### 書道部門

応募点数 324点（297点）うち25歳以下 15点  
入賞点数 14点（13点）うち25歳以下 3点  
入選点数 215点（207点）うち25歳以下 6点

#### 写真部門（1人2点まで応募可）

応募人数 164人（164人）うち25歳以下 1人  
応募点数 311点（305点）うち25歳以下 2点  
入賞点数 13点（13点）うち25歳以下 0点

入選点数 147点 (167点) うち 25歳以下 0点

### 3 第77回栃木県芸術祭美術展（日本画・書道・写真）

入賞・入選作品は、「第77回栃木県芸術祭美術展」において展示します。

【会期】令和5(2023)年10月28日(土曜日)～11月7日(火曜日) 9時30分～17時

【会場】栃木県総合文化センター ギャラリー（宇都宮市本町1-8）

【入館料】無料

また、作品批評会は会期中に以下の日程で開催します。

【日本画】11月4日(土曜日)10時30分～

【写真】11月4日(土曜日)13時30分～

【書道】11月5日(日曜日)13時～

所管課	発表者		担当者		
	職名	氏名	職名	氏名	連絡先
栃木県文化協会			事務局長	手塚 隆之	028-643-5288
文化振興課文化芸術 担当			課長補佐 (GL)	登坂 京子	028-623-2153

## 第 77 回栃木県芸術祭美術展審査結果（日本画部門）

○応募総数	43 点	[ 42 点]	
○入賞点数	9 点	[ 8 点]	
○入選点数	33 点	[ 33 点]	* [ ] 内は昨年度

### 【審査寸評】

昨年より出品数が増え、盛り上がりを感じた。

一次審査では全ての作品に票が入り、レベルの高さは近年の中で最高だった。

出品者の高齢化が進むなか、25 歳以下の出品も目立ち、表現の幅も増え見ごたえのある作品がそろった。

#### ○芸術祭賞「鼓動」

池の真ん中の小島にカルガモが集まり、静けさの中に生き物の息づかいが伝わってくる力作である。

小島に育つ木々の色彩表現、苔生す根元の感触は生命の源を感じる。ヒコバエの細やかな観察もこの絵にふくらみを加えている。

#### ○準芸術祭賞「ドラムカン」

鉄のサビはどうしてこんなにも魅力的なのだろうか。朽ちていく途中であるにもかかわらず、人は皆、鉄のサビに心を奪われる。不思議である。

鉄サビと新緑の対比がこの絵に生命力を与えている。

#### ○準芸術祭賞「Memories」

モザイク壁画のような表現がおもしろい。タイトルがメモリーズ。作者の思い出であろうか。数々の思い出が散りばめられ、それらがモザイクの一つ一つのかげらに刻まれている。思い出を胸に遠い未来を見つめる人物が印象的だ。

#### ○U25賞「また遠くを見ている」

草むらに溶け込む人物は作者本人であろうか。遠くに見える海・空の表現は、作者の優れた感覚を感じる。そんなところに隠れていないで美しい世界に出ておいで。さあ、立ち上がってごらん。

### 【入賞者及び入賞作品】

#### ○芸術祭賞

亀山 明代（真岡市） 「鼓動」

#### ○準芸術祭賞

猪瀬 藤衛（上三川町） 「ドラムカン」

川口 茂子（真岡市） 「Memories」

#### ○芸術祭奨励賞

落合 一男（栃木市） 「椿」

青木 操（宇都宮市） 「時の移ろい」

鈴木 京子（宇都宮市） 「蓮池」

岩橋 直子（宇都宮市） 「マイペース」

柳澤 悦代（真岡市） 「おいで おいで」

○U25賞

南雲 未希 (真岡市)

「また遠くを見みている」

## 第 77 回栃木県芸術祭美術展審査結果（書道部門）

○応募総数	324 点	[ 297 点]	
○入賞点数	14 点	[ 13 点]	
○入選点数	215 点	[ 207 点]	* [ ] 内は昨年度

### 【審査寸評】

昨年から 27 点出品が増えたことも喜ばしいことであるが、20 歳代の新進作家が芸術祭賞及び準芸術祭賞に選考され、近年、高齢化が進む書道会に明るい光明を見出すことができた。関係者一同の大いなる喜びである。

#### ○芸術祭賞「朝桜」<sup>あさぎくら</sup>（漢字仮名交り）

漢字仮名交り三行の作品。二本の筆を巧みに用い、余白を活かした明るい快作である。

#### ○準芸術祭賞「秋萩」<sup>あきはぎ</sup>（仮名）

筆力充分で張りのある線条である。独自のリズムで美しく楽しく書いている。キリっとした線で清明である。

#### ○準芸術祭賞「若鮎」<sup>わかあせ</sup>（漢字少字数）

少字数とは象書とも言われるとおおり、素材の若鮎を見た瞬間に感じさせる若々しいフレッシュな作品。充實感を表す筆づかいで、重くなりがちなところを美しい渴筆がきらきら輝く。若鮎が舞っているようだ。

#### ○U25賞「王直詩」<sup>おうちよくし</sup>

自運による六朝楷書作だが、線の深さと切れ味が抜群である。高校生とは思えない自在な表現力を有しており、余白の美しさも際立つ。落款の美しさもこの作品の品格を高めている。素晴らしい新人の出現であり、更なる研鑽を期待している。

### 【入賞者及び入賞作品】

#### ○芸術祭賞

室井 大輔（宇都宮市） 「朝桜」

#### ○準芸術祭賞

高田 美千子（那須塩原市） 「秋萩」

高橋 陸（宇都宮市） 「若鮎」

#### ○芸術祭奨励賞

塚田 香蘭（野木町） 「古今集より 龍田川 他七首」

白井 薫苑（栃木市） 「劉汲詩」

富田 明蘭（栃木市） 「蘭亭の遊び」

松島 浩泉（小山市） 「陸游詩 遊山西村」

宮下 幸鼓（宇都宮市） 「途中送権曙」

嶋田 公子（栃木市） 「藏巧於拙」

北村 のぞみ（宇都宮市） 「夔友柔克」

岩上	智和	(上三川町)	「錢起詩」
中原	藍	(宇都宮市)	「一つの山河」
花塚	香陽	(さくら市)	「一瞬」
○U25賞			
新井	璃依奈	(佐野市)	「王直詩」

## 第 77 回栃木県芸術祭美術展審査結果（写真部門）

○応募総数	311 点	[ 305 点]	
○入賞点数	13 点	[ 13 点]	
○入選点数	147 点	[ 167 点]	* [ ] 内は昨年度

### 【審査寸評】

今年も、熱心に撮影地に通われたと思われる写真、出会った瞬間の感動を見事にとらえた写真、そして溢れる気持ちがよく表現された写真など、数多く力作が揃い、感銘を受けた。毎年ながら審査は白熱したが、その中で選出されたのは、作者の意図が見事に表現された写真。きっと観る人に、作者が ” 私はこう感じて、こう写真に表現した ” ということが深く伝わることだろう。

#### ○芸術祭賞「白い朝」

余白が美しい日本画のような作風で、余分なものを排除し、ハイキーでモノトーンな表現の格調高い写真。

カワセミの位置や色合いが良いアクセントになり、画面を引き締めている。

濃霧立ち込める朝、カワセミが細枝にとまっている。吐く息さえ凍えるような冷気、時がとまったような静けさ、タイトルの「白い朝」の世界が眼前に広がるかのような見事な写真。

#### ○準芸術祭賞「地下神殿」

タイトル通り、地下の巨大な建造物が、作者が ” 神殿のように見えた ” ように、荘厳に表現されている。レンズの選択や、見上げるアングル、周辺を暗く落とし建造物を強調したことなどが成功している。作者が景色を見て受けた感動やイメージーションを見事に表現に直結した実力の高い写真。

#### ○準芸術祭賞「春の息吹」

レンズ特性を活かし、太陽と放射状にたなびく雲の形状をダイナミックに配置して、強い印象を作り出すことに成功している。満開のつつじの赤と空の青、雲の白と色の対比も美しく目を奪われる。シャッターチャンスを十分に活かせる作者の力量の高さが写真に表れている。

### 【入賞者及び入賞作品】

#### ○芸術祭賞

伴 崇夫 (宇都宮市) 「白い朝」

#### ○準芸術祭賞

吉岡 栄 (壬生町) 「地下神殿」  
桜井 俊夫 (宇都宮市) 「春の息吹」

#### ○芸術祭奨励賞

小川 恒男 (上三川町) 「ペールに包まれて」

伴 良夫	(宇都宮市)	「雨上がり」
角*田 久	(宇都宮市)	「馬主の気配愛」
※中心の縦線が貫ける		
小林トミ子	(宇都宮市)	「猛突進」
舟越 久栄	(宇都宮市)	「ロックオン」
埴 寛	(宇都宮市)	「ワァー」
佐藤 治男	(真岡市)	「海」
阿路 靖彦	(小山市)	「楽しい笑顔」
渡辺 新一	(小山市)	「叫ぶ」
尾花 由紀子	(栃木市)	「嵐過ぎて」

○U25賞  
該当なし



第77回栃木県芸術祭美術展・日本画部門 入選者 (※入賞者は除く)

氏名	市町名
杉山 由比子	宇都宮市
剣持 光子	宇都宮市
王 睿陽	宇都宮市
YUAN SHUANG	宇都宮市
前田 廣子	宇都宮市
西原 道子	宇都宮市
田畑 邦弘	宇都宮市
半田 守可	宇都宮市
峯田 アキ子	宇都宮市
塩野 登美子	宇都宮市
白坂 千春	宇都宮市
山口 昭	宇都宮市
吉野 聖章	宇都宮市
木下 大輝	宇都宮市
高谷 信子	足利市
秋草 綾子	足利市
久米 久枝	足利市
新井 純	栃木市
早乙女 昌弘	栃木市
小橋 操	佐野市
吉木 丈	鹿沼市
廣田 伸子	鹿沼市
大石 千栄子	小山市
小寺 智枝	小山市
富本 博子	小山市
細谷 英子	真岡市
横塚 定美	真岡市
高橋 やい子	真岡市
宮崎 美鈴	真岡市
水野 澄子	那須塩原市
平塚 和子	那須塩原市
小松 尚子	さくら市
北條 博三郎	下野市

以上33名

第77回栃木県芸術祭美術展・書道部門 入選者 (※入賞者は除く)

氏名	市町名
齋藤寶統	宇都宮市
隅内晴香	宇都宮市
中村翠光	宇都宮市
伏田真季	宇都宮市
我妻淡雅	宇都宮市
森戸菜月	宇都宮市
青木悦子	宇都宮市
木嶋麗雪	宇都宮市
齋藤房子	宇都宮市
鈴木直樹	宇都宮市
高橋東路	宇都宮市
高橋麻季代	宇都宮市
岡田麻央	宇都宮市
小野崎啓太	宇都宮市
川上遊水	宇都宮市
末永洋子	宇都宮市
鈴木聖寶	宇都宮市
中村ひろみ	宇都宮市
廣川紅舟	宇都宮市
川崎友子	宇都宮市
鈴木愛芳	宇都宮市
須永純子	宇都宮市
田崎瑞夫	宇都宮市
塚田湊心	宇都宮市
恒川典濤	宇都宮市
長谷川正子	宇都宮市
坂内葉胡	宇都宮市
防木正華	宇都宮市
古橋洋舟	宇都宮市
箕輪好恵	宇都宮市
山岡登美	宇都宮市
岡村白秋	宇都宮市
蓬田彩花	宇都宮市
赤羽根義貴	宇都宮市
阿久津裕美	宇都宮市
金田忠士	宇都宮市
金田玲華	宇都宮市
川原彩花	宇都宮市
渋江真璃	宇都宮市
黒川香織	宇都宮市
嶋田香紗	宇都宮市

手塚知里	宇都宮市
山本光樟	宇都宮市
作佐部京子	宇都宮市
鶴見晨蒲	宇都宮市
羽石賢二	宇都宮市
大原綾月	宇都宮市
河合恒明	宇都宮市
川上天峯	宇都宮市
高根澤深幸	宇都宮市
高橋卓幹	宇都宮市
田村静鶴	宇都宮市
富澤宏子	宇都宮市
星 司光	宇都宮市
渡辺温芳	宇都宮市
片岡青霞	宇都宮市
亀和田郁芳	宇都宮市
櫻井康貴	宇都宮市
鈴木美代子	宇都宮市
真壁純枝	宇都宮市
村上千津子	宇都宮市
渡辺燁子	宇都宮市
青山香苑	宇都宮市
浅野優子	宇都宮市
井野維子	宇都宮市
岩瀬響鼓	宇都宮市
釜井詔子	宇都宮市
神藤信游	宇都宮市
黒崎秀月	宇都宮市
下司香雪	宇都宮市
小林春霞	宇都宮市
小林杜子	宇都宮市
小室響川	宇都宮市
三條心堂	宇都宮市
柴田響水	宇都宮市
柴田宗寿	宇都宮市
始澤多恵	宇都宮市
須藤松嶺	宇都宮市
高橋香代子	宇都宮市
登坂時子	宇都宮市
生井珀羊	宇都宮市
萩野谷香華	宇都宮市
萩野谷聡美	宇都宮市
益子史舫	宇都宮市

増田靖治	宇都宮市
宮澤智子	宇都宮市
山本響花	宇都宮市
上野星蘭	足利市
湯澤佳花	足利市
山田香邨	足利市
秋山名華	足利市
小林鶴雲	足利市
高野幸華	足利市
今田航希	栃木市
大木真衣	栃木市
大屋理江	栃木市
木村四葉	栃木市
佐山直美	栃木市
須賀淑蘭	栃木市
高久知美	栃木市
田島秀峰	栃木市
村上牛昂	栃木市
山根九臯	栃木市
渡辺祥蒲	栃木市
押山真弓	栃木市
嶋田瑛	栃木市
杉山真理	栃木市
竹田敦子	栃木市
前橋司澄	栃木市
吉井亮太	栃木市
新井康祐	栃木市
竹中義博	栃木市
阿部桂舟	栃木市
阿部春禽	栃木市
金子芳清	栃木市
栗原梅香	栃木市
佐山春翠	栃木市
田名網萬靜	栃木市
新田祥華	栃木市
林竹聲	栃木市
山崎翠雲	栃木市
青木陽山	佐野市
中山ひらか	佐野市
藤掛恵美子	佐野市
吉田曄月	佐野市
林唐華	佐野市
川島桂舟	佐野市

桑子暉永	佐野市
江田翠峰	佐野市
高橋寶准	鹿沼市
高橋舞凜花	鹿沼市
藤沼垂衣	鹿沼市
齋藤超	鹿沼市
渡邊司寶	鹿沼市
伊藤貴啓	鹿沼市
中村礼子	鹿沼市
和賀幸恵	鹿沼市
齊藤桐香	日光市
野田美風	日光市
風間香泉	日光市
阿久津李香	日光市
荒川實穂	日光市
皆川桂花	日光市
八木澤翠葉	日光市
石戸松波	日光市
栗田緑	小山市
須藤明莉	小山市
松尾光晴	小山市
山崎秋月	小山市
石内寛子	小山市
清水柳絮	小山市
蔦妙明	真岡市
宮崎眺華	真岡市
大塚雅恵	真岡市
篠崎春美	真岡市
佐藤孝	大田原市
石曾根紫峰	大田原市
関谷小雪	大田原市
塩野玄機	大田原市
藤田淑蘭	矢板市
金田由貴子	矢板市
月井純子	矢板市
長谷川華泉	矢板市
水上愛海	矢板市
西脇紫竹	矢板市
磯知慧美	矢板市
佐々木久美	那須塩原市
鈴木栄子	那須塩原市
深川耕心	那須塩原市
笹沼映子	那須塩原市

人見祐子	那須塩原市
室賀幸泉	那須塩原市
時庭黄葉	那須塩原市
中山昌美	那須塩原市
黒川澄華	さくら市
橋本寿美	さくら市
田代磨沙	さくら市
永井永平	さくら市
直井幸子	さくら市
長山洋子	さくら市
平石春水	さくら市
高橋光雲	さくら市
平山楽華	那須烏山市
亀井信子	那須烏山市
園城皓月	那須烏山市
阿波昊玄	下野市
川崎美津	下野市
菊地芳子	下野市
増山恭晏	下野市
柏崎麗泉	下野市
篠崎春水	下野市
五月女恵子	下野市
大橋清峯	上三川町
藤田貞子	上三川町
小形則江	上三川町
植田ヨネ	益子町
石塚清音	茂木町
矢野弓翠	茂木町
石川雅子	市貝町
山口美圓	市貝町
石崎 享	芳賀町
田村京葉	芳賀町
渡邊春峰	壬生町
増山水豊	壬生町
蓼沼佳秀	塩谷町
野中林雨	高根沢町
小池東雲	高根沢町
松田芳美	那須町
弓座恵美子	那珂川町
中田英史	茨城県守谷市
見目陽華	神奈川県川崎市
筑井彗星	熊谷市
蓮見汀荷	群馬県板倉町

笠原龍哲	群馬県邑楽郡邑楽町
加地香泉	東久留米市

以上215名

第77回栃木県芸術祭美術展・写真部門 入選者 (※入賞者は除く)

氏名	市町名
伊奈 実	宇都宮市
伊奈 克枝	宇都宮市
百目鬼 アイ子	宇都宮市
吉村 典子	宇都宮市
安納 芳男	宇都宮市
佐藤 重昭	宇都宮市
入江 トシ子	宇都宮市
備海 進	宇都宮市
斉藤 久弘	宇都宮市
大塚 文雄	宇都宮市
岡安 栄一	宇都宮市
渡邊 正夫	宇都宮市
大塚 美智夫	宇都宮市
大塚 雅子	宇都宮市
川上 亨	宇都宮市
篠崎 隆夫	宇都宮市
横山 千恵子	宇都宮市
阿久津 榮子	宇都宮市
松本 好夫	宇都宮市
駒場 恵美子	宇都宮市
堀井 昭宏	宇都宮市
渡部 久恵	宇都宮市
江川 清	宇都宮市
江川 多嘉	宇都宮市
本多 勲	宇都宮市
君島 哲郎	宇都宮市
金澤 誠	宇都宮市
加藤 康二	宇都宮市
桜井 俊夫	宇都宮市
畝山 美香	宇都宮市
宮越 則夫	宇都宮市
宮越 栄	宇都宮市
杉山 凡土	宇都宮市
出口 勝彦	宇都宮市
小坂 國榮	宇都宮市
石川 貞明	宇都宮市
田中 徹	宇都宮市
大岡 博美	宇都宮市
小林 甚四郎	宇都宮市
青野 康廣	宇都宮市
江面 庸夫	宇都宮市
大垣 利行	宇都宮市
舟越 久栄	宇都宮市
加藤 禎彦	宇都宮市
菊地 孝夫	宇都宮市
吉川 竜人	宇都宮市
松久 勲	宇都宮市
矢古宇 美那子	宇都宮市
高野 敦子	宇都宮市
中山 允雄	宇都宮市
堀江 京子	宇都宮市
齋藤 満	宇都宮市
鈴木 康之	宇都宮市
手塚 孝	宇都宮市
須藤 幸富	宇都宮市
福田 啓一	宇都宮市
小又 誠	宇都宮市
堀江 信行	宇都宮市



佐山 幸子	足利市
佐山 武雄	足利市
齋藤 恒夫	栃木市
野中 章雄	栃木市
高田 茂	栃木市
尾花 由紀子	栃木市
新井 大路	栃木市
齋地 和男	佐野市
福田 信夫	鹿沼市
堂前 勝雄	鹿沼市
渡邊 孝道	鹿沼市
永岡 孝行	日光市
加藤 昇	日光市
岡本 邦彦	日光市
菅原 英夫	日光市
高橋 和夫	日光市
吉新 博	日光市
高橋 郁夫	日光市
持田 慎一	小山市
石島 幸子	小山市
福井 貞司	小山市
岡田 憲司	小山市
森嶋 隆	小山市
渡辺 新一	小山市
飯島 正信	小山市
野口 久男	小山市
根岸 幸雄	小山市
河村 芳則	小山市
海老沼 清一郎	小山市
小川 茂	小山市
高山 和枝	小山市
田中 俊男	小山市
高岩 重夫	小山市
藤井 哲夫	真岡市
小池 五男	真岡市
齋藤 一郎	真岡市
石川 武男	真岡市
川那子 啓子	真岡市
上野 里子	真岡市
佐藤 治男	真岡市
藤井 義智	真岡市
細島 光	真岡市
木村 晴美	真岡市
芝野 尚一	真岡市
芦澤 晋	下野市
玉野 哲男	下野市
小川 かよ子	上三川町
小川 恒男	上三川町
小形 邦夫	上三川町
尾高 基之	上三川町
野澤 幸二	益子町
吉河 英和	茂木町
糸井 二三男	茂木町
加藤 昌昭	茂木町
大貫 芳雄	市貝町
黒崎 修一	芳賀町
古谷 倅一	芳賀町
根本 文夫	壬生町
吉岡 栄	壬生町
吉岡 千恵	壬生町
坂本 良二	壬生町

水森 英雄	野木町
手塚 一信	塩谷町
今井 拓造	高根沢町
杉本 静	那珂川町
岡 典子	那珂川町
鈴木 重義	茨城県稲敷市
羽兼 勝行	茨城県古河市
小山 とよ子	茨城県古河市
江連 誘里恵	茨城県筑西市

以上128名

第77回 栃木県芸術祭美術展（日本画・書道・写真）

芸術祭賞



日本画部門  
「鼓動」 亀山 明代  
(100号)



書道部門  
「朝桜」 室井 大輔  
(寸 105 cm × 30 135 cm)



写真部門  
「白い朝」 伴 崇夫  
(全紙)